

オアシス通信



小山健副牧師が就任

一昨年八月より青年担当主事として奉仕して来られた小山健主事が、三月二十二日の礼拝の中で、当教会の副牧師としての任命を受け、就任式が執り行われました。

これまで通り、次世代の獲得と建て上げのための働きが期待されていますが、主任牧師不在の折には、冠婚葬祭、聖餐式、洗礼式、祝祷などの務めも果たして下さいます。主の恵みと力により、奉仕が祝福されるようお祈りしましょう。また、副牧師を支え、共に教会の働きを担う由実姉のためにもお祈りしましょう。



イスラエルで世界宣教祈る

三月十二日から二十日まで、ブリッジーズ・フォー・ピース(BFP)によるイスラエル次世代リーダーシップツアーに参加させて頂きました。国内の四十歳以下の働き人が二十人集められ、参加しました。

アブラハム、イサクが過ごしたベエル・シェバで主の契約を覚え、イスラエルの民が通った荒野でその過酷かつ主を見上げるしかない環境を体験し、イエス様が宣教されたガリラヤ湖周辺で礼拝と賛美の時間を持ちました。
エルサレムでは、二十四時間祈りの塔やBFPフードバンク、ユダヤ人高校、ホロコースト記念館を訪問し、イスラエルの選挙日に路上ライブをしました。写真。日本語とヘブル語で賛美リードをさせて頂き、イスラエルの祝福と



熱唱 賛美大会

3月8日午後1時半から毎年恒例の賛美大会が行われました。佐々木兄のトランペットから始まりクワイヤー=写真④=の賛美まで計8チームの参加がありました。

今回は小学生2名の演奏もあり、幅広い年齢の方々が練習の成果を発表しました。最後にインドネシアリバイバルソング全員で歌い、とても心温まる美のひと時でした。



遅ればせながら、こんにちは！ 林快星くん(平成二十六年九月十五日生まれ)写真④。北尾美都ちゃん(同十月十日生まれ)⑤。林ご夫妻、北尾ご夫妻、おめでとうございます。

救いを祈りました。ツアーの最後にはキリストの弟子達が宣教に出て行った地中海をカイザリアの港より見つめながら世界宣教を祈りました。
今回のツアーを通じイスラエルで起こっている主の働きを実際に見ることができたことが感謝でした。(小山健)